サポート情報記事

Folder Tree の外観とキーボードによる移動を設定する

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

タイトルとサイズを設定する 4

ツリーの位置と幅を変更する 4

キーボードでフォルダー ツリーを操作する 4

タイトルとサイズを設定する

ページを編集し、**設定** → **外観** を開きます。**Web パーツのタイトル** を設定します。空欄の場合はライブラリのタイトルが使われます。**タイトル アイコン（Fluent UI アイコン名）** には Fluent UI のアイコン名を指定します。既定値は `FabricFolder` で、空欄にするとタイトルのアイコンがなくなります。

高さ（0 = コンテンツに合わせる） は 0〜1200 に設定します。0 はコンテンツに合わせる設定で、既定値は 600 です。**ツリーの幅** は 180〜480、既定値は 260 です。編集者の設定を保存するには、ページを保存または再発行します。

ツリーの位置と幅を変更する

フォルダー の **ツリーの位置** で **左** または **上部 / 折りたたみ可能** を選択します。上部のレイアウトでは **フォルダー** でペインを表示または非表示にします。幅の狭いレイアウトでもツリーは折りたたまれ、このコントロールで表示と非表示を切り替えられます。ツリーを折りたたんでもファイル領域は使用できます。

左側のペインでは、区切りをドラッグして幅を変更します。区切りにフォーカスを合わせ、左または右キーで 16 ピクセルずつ調整することもできます。範囲は 180〜480 です。この操作は現在の表示を変えるもので、プロパティ ウィンドウに保存した既定値は変えません。

キーボードでフォルダー ツリーを操作する

キー	操作
上 / 下	表示されているフォルダー ノード間でフォーカスを移動します。
右	フォーカス中のフォルダーを展開するか、最初の表示されている子へ移動します。
左	フォーカス中のフォルダーを折りたたむか、その親へ移動します。
Home / End	最初または最後の表示されているフォルダー ノードにフォーカスします。

キー	操作
Enter / Space	フォーカス中のフォルダーを選択し、その内容を表示します。

メモ

キーボード フォーカスの移動とフォルダーの選択は別の操作です。Folder Tree はサイトのテーマに従い、Teams のテーマにも対応しています。プロパティウィンドウに独立したカラーパレットの選択機能はありません。